

滋賀県経済復活のための緊急対応方針（案）

資料 5



※現在庁内で検討中（10/21現在）

I. 現状

- 本年4～6月期の実質GDPの年率換算 ▲28.1%
- 県景況調査結果（本年7～9月期）における業況DI ▲65.0
- 2期連続でリーマンショック時を超える落ち込み
- 本年8月の有効求人倍率 0.82倍（8か月ぶり上昇も1を割る）
- ▶ 幅広い業種に大きな影響があり**本県経済の立て直しが必要**
- ▶ 基本構想や産業振興ビジョン2030で描く**道筋から「外れたレール」を戻す必要**

II. 緊急的な取組「滋賀県経済復活のための緊急対応方針」

- ① **経済を下支えするための事業継続支援（徹底サポート）**
 - ・ 資金繰り、雇用、相談支援体制
- ② **経済を担う「人」・「企業」の力の最大化
～共感による人づくり・活躍の場づくり～（届く・響く支援）**
 - ・ 人への投資、人材育成、ICT導入等支援、失業なき労働移動
- ③ **変化への対応を支援し、つくる力を再強化（チャレンジ）**
 - ・ チャレンジする人・企業への支援を通じたつくる力の再強化
 - ・ ポストコロナ時代を見据えた産業転換による持続的な発展

【社会・経済の変容への対応】（「新たな日常」）

- 多様な働き方（テレワーク等）の広がり
→ ワークেশョン等 これまでになかったツールの創出
- 国内回帰・東京一極集中解消の流れ
→ サプライチェーン再構築、産業用地の開発促進、移住促進 等

「チャレンジ」する人・企業を支援

SDGs・社会的課題

起業・創業

底上げ

技術開発・新商品開発・販路開拓支援
人材確保・育成に向けた取組
ICT、IoT、AIの導入支援 等

事業継続支援「徹底サポート」「届く・響く支援」

→ 資金繰り、緊急雇用対策、事業承継支援、失業なき労働移動 等

引き上げ

時代を見据えた産業への転換「チェンジ」

変化への対応を支援し、
つくる力を再強化

実証実験のフィールド活用 等

【県経済を牽引する産業分野の芽出し・検討】

- 本当の意味での「健康しが」
- グリーンリカバリー、CO2ネットゼロ
- ソーシャルディスタンス・非接触
- 社会的課題の解決 等

経営基盤の強化

「新たな日常」を踏まえたサステナビリティの実現